

第20回東京大学教育学部附属中等教育学校公開研究会 兼 研究開発(第3年次)報告会 第二次案内

東京大学教育学部附属中等教育学校

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

さて本校は2005年度から「協働学習」を通じての学校づくり、授業づくりに取り組み、探究につながる深い学びについての研究を進めて参りました。2016年度からは「ディープ・アクティブ・ラーニングを可能にするカリキュラムの開発」を研究主題に、研究開発指定を受け、これまでの取り組みを生かしながら、教科授業（新教科「情報・技術科」「生活デザイン科」を含む）と、総合的な学習の時間を発展させた新教科「探究的市民科」授業それぞれの質の向上とともに、その連携を深めるべく研究をすすめております。本研究会・報告会では、3年次の研究成果について発表させていただき、参加くださる皆様とともに研究協議をさせていただければと思います。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、多くの皆様にご参加いただき、ご指導、ご助言を賜りたくご案内申しあげます。

記

1. 日時・場所

○日時：2019年 2月17日（日）9:00～16:30（受付 8:35～）

○場所：東京大学教育学部附属中等教育学校

2. 研究主題

「ディープ・アクティブ・ラーニングを可能にするカリキュラムの開発(第3年次)」

3. 時程

8:35 ～	9:00 ～9:50		10:05 ～10:55		11:10 ～12:00	12:00 ～13:00	13:00 ～14:45		15:00 ～16:30
受付	開会 全体会 1	移動	授業 1	休憩	授業 2	昼食休憩	教科別 分科会	移動	全体会 2 閉会

この他に「探究的市民科」に関する生徒による発表・説明・展示を予定

○開会・全体会 1 (9:00～9:50)

今年度の公開研究会兼研究開発報告会のねらいおよび取り組みについての説明・報告をします。

総合学習入門 1・2 の発表を行います。

○授業 1 (10:05~10:55)

教科 (科目)	単元・題材	学年	授業者
国語①	「小式部内侍が大江山の歌の事」 概要：逐語訳からは理解できない事柄に気づき、それを解決するために資料を読む姿勢を身につける。	3年	浅香真弓
社会①	「[北朝鮮・韓国]の歴史を通して、北朝鮮との国交を考える～北朝鮮との国交樹立への道～」 概要：2018年は、朝鮮半島で大きな動きがあった。南北（北南）首脳会談が3回実施された。北朝鮮と中国・アメリカとの首脳会談も実施された。日本との国交樹立は、今後どうように行われていくのか。朝鮮半島の歴史を踏まえて、日本との関係を考察していきたい。	2年	野崎雅秀
数学①	「円」	3年	小張朝子
理科①	「電流とその利用」 概要：電力の違いによって発生する熱や光などの量が違うことを学び、日常生活における電気の利用について考える。	2年	田邊康夫
英語①	「Japan should limit greenhouse gas emissions. Agree? Disagree? (日本は温室効果ガスを制限すべきか)」 概要：環境問題について聞いたり読んだりしたこと、学んだことなどに基づき、生徒がお互いの意見を尊重しつつ話し合い、結論をまとめることを目指す。	5年	今田健蔵
芸術 (音楽)	「独唱（発声）」 概要：音楽科教育で多く行われている発声法は独特な「合唱発声」である。（例えば眉や頬を上げ眉の間に声を響かせる、頭声で歌う、声をそろえる等）本来生徒1人1人がもっているであろう自然な声からイタリア式の発声Bel Canto唱法を体感させ、外国語独唱曲を歌うのに適した発声法を学ぶ。	4年	滝沢健作
情報	「コンピュータネットワークのしくみ」 概要：コンピュータがどのようにつないでネットワークを構成しているかをハードとソフトから理解するため、グループごとにパソコンとスイッチをLANケーブルでつなぐ実習を行う。	5年	長嶋秀幸
総合学習 入門①	「情報とメディア」 概要：全6回を通して「情報とメディアの基本的な知識」「情報通信機器の基本的な技能」「情報とメディアに関する探究活動と発表」を学習する。	1年	阿部律彦 菅原麻衣

○授業2 (11:10~12:00)

教科 (科目)	単元・題材	学年	授業者
国語②	「俳諧」 概要：『精選国語総合 古典編』p.113の芭蕉の発句三句をめぐって。	4年	梅原章太郎
社会②	「構造主義」 概要：ソシュールの言語学によれば、言語（＝文化）が異なると世界の切り取り方も異なるため、同じものを見ていると必ずしも同じに見えるわけではない。それまでの世界の見方を大きく変えた構造主義について探究していきたい。	5年	村野光則
数学②	「確率」	2年	石橋太加志
理科②	「電気と磁気」 概要：電気抵抗の性質とその利用について考える。	5年	加藤竜一
英語②	「お気に入りのものや体験を伝えよう」 概要：クラスメイトが書いたお気に入りのものや体験したことを表現しているカードを読んで、一人称を三人称で伝えることができる。そして、表現された内容をまとめて書き出すことができる。	1年	戸上和正
保健体育	「バレーボールの楽しさの探究」 概要：技能習得・向上か。ルール作りか。	3年	関塚洋子
生活 デザイン	「食事の役割を考える」 概要：さまざまなシチュエーションの食事を通して食べることの意味を再確認する。	1年	檜府暢子
総合学習 入門②	「他者理解から国際理解へ」 概要：全6回で「ダイバーシティ&バーンガ」「在日コリアン」「性の多様性」「日本の中のイスラム」「パレスチナ」「民族対立と内戦、難民」のレクチャーやワークショップを体験し、その中から自分の関心のある分野についてさらに詳しく調べ新聞形式で発表する。本時は、各自のテーマ探しをワークシートを使って行う。	1年	浅川俊彦 清野堯明

○教科別分科会 (13:00～14:45)

教科	分科会キーワード 及び コメンテーター
国語	「課題意識」「市民性」「好奇心」 秋田喜代美 先生 (教育学研究科 教職開発コース)
社会	「シティズンシップ」「知識の構造化」 小玉 重夫 先生 (教育学研究科 基礎教育学コース)
数学	「中高一貫カリキュラム」「深い学び」 藤江 康彦 先生 (教育学研究科 教職開発コース)
理科	「広げる」「深める」「主体性」 小国 喜弘 先生 (教育学研究科 基礎教育学コース)
芸術	「Technica vocare(発声)」「Bel Canto(美しい声)」「Solo(独唱)」 今井 康雄 先生 (日本女子大学 人間社会学部教育学科)
保健体育	「習得プロセス」「楽しさとは何かの探究」 山本 義春 先生 (教育学研究科 身体教育学コース)
生活 デザイン	「食から考える」「共生」 浅井 幸子 先生 (教育学研究科 教職開発コース)
英語	「言語活動における支援」「コミュニケーションを支える文法」 齋藤 兆史 先生 (教育学研究科 教育内容開発コース)
情報・技術	「『情報・技術』科カリキュラム」「教材」 萩谷 昌巳 先生 (情報理工学系研究科)

○全体会 2 (15:00～16:30) 「探究的市民科」の成果報告及び シンポジウム

テ ー マ: 「探究的市民科」発展期から基礎期を見直す

パネリスト: 小玉 重夫 先生 (教育学研究科長・教授)

勝山 元照 先生 (神戸大学附属中等教育学校 副校長)

附属生徒

本校教諭

コーディネーター: 勝野 正章 (本校校長)

4. 参加申し込み

申し込み方法: 本校webサイトよりお申し込みください。2018年12月中旬に申し込みフォームをアップする予定です。なお、締切人数に達した教科はお申し込みできません。あらかじめwebサイトで受付中であることをご確認の上、お申し込みください。

**本校ウェブサイト【 <http://www.hs.p.u-tokyo.ac.jp/> 】
こちらから参加申し込みをお願いします。**

